

平成30年度島根大学大学院
教育学研究科入試問題（I期）

《臨床心理専攻》

専門科目（臨床心理学）

注 意

1. 問題紙は、指示があるまで開いてはならない。
2. 問題紙 4 枚，解答用紙 5 枚，下書き用紙 1 枚である。
指示があってから確認し，解答用紙と下書き用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
3. 解答は，解答用紙に清書すること。
4. 問題紙は，持ち帰ること。

受験番号

《臨床心理専攻》

専門科目 問題

1. 以下の①~⑤の概念について、その意味を簡潔に説明し、さらにその概念と最も関連が深いと思われる人名を、以下のア~コの選択肢から選びなさい。

- ① 移行対象
- ② 自己中心性
- ③ 情動調律
- ④ 抑うつポジション
- ⑤ 純粋性

<人名>

- (ア) Piaget, J.
- (イ) Winnicott, D. W.
- (ウ) Erikson, E. H.
- (エ) Rogers, C. R.
- (オ) Klein, M.
- (カ) Sullivan, H. S.
- (キ) Bowlby, J. M.
- (ク) Mahler, M. S.
- (ケ) Stern, D.
- (コ) Kohut, H.

2. 箱庭療法について、以下の各問に答えなさい。

問1. 箱庭療法について書かれた以下の文章を読み、()に当てはまる語句を書きなさい。

(①)は、子どもの心理療法のなかでクライアントが自らを十分に表現できる方法として、砂箱とミニチュアを用いた(②)を考案した。(③)は、Jung, C.G.の(④)の考えを応用してこれを発展させ、箱庭療法を確立した。(③)は、セラピストとクライアントの関係を重視し、この関係に支えられてクライアントの自己治癒力が展開していく、と考えた。

箱庭療法は、子どもから成人まで幅広い対象に用いられるが、統合失調症への適用については慎重に判断されなければならない。統合失調症への箱庭療法の適用をはかるための予備的テストとして、中井久夫は(⑤)を発案している。

問2. 箱庭療法ではセラピストとクライアントの関係が重視されるが、箱庭制作過程でセラピストにはどのような態度が求められるか、「受容」と「解釈」という用語を用いて説明しなさい。

問3. 箱庭療法では、時に箱庭制作を中止させたほうがよい、と判断される場合がある。それはどのような時か、また、なぜ中止させたほうがよいと考えられるのか、説明しなさい。

3. 学校臨床について、以下の各問に答えなさい。

問1. スクールカウンセラーが、①児童・生徒、②児童・生徒の保護者、③教職員にかかわる際に求められる役割と、その特徴についてそれぞれ説明しなさい。

問2. スクールカウンセラーは、教育相談を円滑に進めるための潤滑油ないし、仲介としての役割を果たしていくことが求められる。この役割において必要となるスクールカウンセラーとしての配慮を考えつく限り挙げなさい。

4. 以下の事例をふまえた上で設問に答えなさい。

<事例>

あなたはスクールカウンセラーとして、中 2 のクラス担任からの相談を受けました。担任は以下のように語りました。

・ 昼休みの教室内で、クラスメイトの男子 2 名の些細な言い合いがケンカに発展した。カッとなったA君がB君に激しく掴みかかった際、勢い余って窓ガラスが割れた一件があった。幸い、けが人は出なかった。二人とも少々落ちつきのないところがあり、ヒートアップしやすいところがある。当事者の 2 名は、担任との話し合いを経て仲直りをし、いまではいつも通り仲良くじゃれ合っている。

・ 今回、担任として相談したいのは、ケンカの様子を目撃していたクラスメイトのC子さんについてである。
a. Cさんはケンカの場面を見たことで大変ショックを受けたようで、1 週間経った今でも「ケンカの時、二人の怒りの表情がとても怖かった。ガラスの割れる場面を何度も思い出してしまって、胸がドキドキして苦しくなる。夜も眠れない。」と言っている。

・ b. 担任としてCさんに「もうA君もB君も元通りに過ごしているから大丈夫。はやく忘れて前を向こう。」と伝えようと考えているが、そういう声かけをしてもいいだろうか？アドバイスが欲しい。

後日、担任からの依頼を受理し、c. スクールカウンセラーのあなたはCさんと面接をすることになりました。Cさんはあなたからの質問を受けて以下のように語りました。

・ 家にいるときはケンカの場面を思い出さないで済む。最近はずっと眠れるようになったけど、教室にいる時や、A君B君の姿を見るとやっぱり思い出してしまう。

・ 学校を休みたいと思うけど、やっぱり休んじやいけないと思って来ている。でも、いまは普通に過ごしているA君とB君の様子を見ていると、余計に訳が分からなくなってくる。あんなに怖い顔していたのに…。なんか人間って怖いなって思って…。

・ 私も、A君、B君と普段から仲が良い。だから、二人があんなすごいケンカになる前に、どうして私は止めることができなかつたんだろう…って考えてしまう。

問1. 下線 a.について

- ① Cさんのこの時点の状態からは、どのような見立てができるでしょうか。
- ② また、ケンカを目撃した日から1ヶ月以上経過しても下線 a.の状態が継続している場合には、どのようなことが起こっていると想定できるでしょうか。
- ③ さらに、①と②においては、典型的に現れる症状が指摘されています。その症状の特徴について詳しく述べなさい。

問2. 下線 b.について

担任へのコンサルテーションとして、あなたはどのようなことを伝えますか。実際の場面を想定して口語体で述べなさい。併せて、そのようにアドバイスする根拠についても述べなさい。

問3. 下線 c.について

ショックな体験をした後のC子さんに対して、症状への理解を図るため、あなたはまず、心理教育的な関わりを行うことにしました。C子さんにも分かりやすい言葉でどのように伝えたら良いでしょうか。実際

の場面を想定して口語体で述べなさい。

問4.

- ① 後日のC子さんの語りを踏まえた上で、C子さんの心理状態をどのように見立てたのか、詳しく述べなさい。
- ② また、あなたはC子さんに継続来談を促そうと考えています。治療契約の意味合いも込めて、C子さんに継続して面接を行うことについてどのように提案しますか。実際の場面を想定して口語体で述べなさい。